

田奈・奈良中学校第二方面校 開校準備委員会ニュース

第4号 平成20年8月7日

第4回開校準備委員会 開催

- 平成20年7月14日(月)午前10時から
- 田奈小学校図書室にて

公募結果を基に学校名についての検討を行い、決定しました。

第4回開校準備委員会の説明・協議内容

- 1 学校名の選定について
- 2 開校準備委員会に寄せられた主なご意見・ご要望について
- 3 その他

当日の様子



1 学校名の選定について

学校名アンケートの集計結果は、下記のとおりでした。

名 前	読み	票数	理 由
青奈田	あおなだ	1	・地域の名称は既に使われているので「青葉・奈良・田奈・長津田」の地域の名前の中から一字を抜き出して合わせた。
青田	あおた	1	・地域の名称は既に使われているので「青葉・奈良・田奈・長津田」の地域の名前の中から一字を抜き出して合わせた。
あかね	あかね	1	・地域に根ざした名前ですべてにも親しみやすいから。
あかね台	あかねだい	39	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地名であるため。 ・混乱がないと思うから。 ・地名として親しまれているから。 ・あかねはきれいな名前だから。 ・あかね台の地域の生徒数が多くなると見込まれるため。 ・覚えやすく響きもよいから。 ・場所を連想し易く、近隣の方にも理解をえ易いから。 ・恩田の名は、第二方面校の学区は恩田小の学区外であることから混乱を招くため。
あかねが丘	あかねがおか	1	・あかね台の小高い丘に立つ中学校をイメージした。
あかねの森	あかねのもり	1	・近くに木がたくさんあり、自然に恵まれた中学校なので。
恩田	おんだ	4	<ul style="list-style-type: none"> ・恩田地区にできる学校であること、田奈の地名は恩田の田と奈良の奈からとってきたこと、また田奈・奈良中学校から分かれる学校であることから、恩田が適当だと思うから。 ・明治の時代から恩田という地名だったから。 ・恩田駅が最寄り駅であり、あかね台は恩田地区の中に造られた住宅地であるから。子どもにも土地の歴史を伝えたい。
希望ヶ丘	きぼうがおか	1	・未来の日本を支える子ども達に、希望を持ってあかね台の丘から巣立って欲しいから。
熊の谷	くまのやと	1	・豊かな自然があった熊の谷の土地名を残したいから。
J.H.Sあかね台	ジュニアハイスクールあかね台	1	・理由記載なし
新生	しんせい	1	・今までにない新しい学校になって欲しいから。
太陽に手のとどく丘にある	たいようにてのとどくおかにある	1	・太陽とは本来の意味を「夢」という意味も含まれます。
田奈第二	たなだいに	1	・田奈は田んぼがたくさんあり自然が豊かな村であるという特徴を卒業生に持ち続けて欲しいから。
田園	でんえん	1	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みがあり、地域にとけ込みやすい名前だから。 ・温かく元気なイメージで分かりやすく現代的な印象があり、横浜市だからこそ付けられる名前だから。
奈良の丘	ならのおか	1	・地元である奈良の丘陵に位置するから。
奈良緑進	ならりよくしん	1	・大自然に囲まれた環境と教育を全面へ進めて行く事を理念とし、自然を「緑」で、英知・勤勉を「進」で表現しました。
緑奈	みどりな	1	・緑に囲まれた土地という意味から「緑」を、田奈と奈良の地名から「奈」をとりました。
計 (17種類)		58	

～多数のご応募ありがとうございました～

はじめに、事務局から下記の点について説明を行いました。

【事務局からの提案1:選定の対象外の条件に該当する学校名等について】

- 個々の選定に入る前に、下記の選定対象外の条件に該当するものについて説明しました。
 - ・「希望ヶ丘」は、旭区に同一名称の学校が存在するため、対象外とします。
 - ・「JHSあかね台」及び「太陽に手の届く丘にある学校」は、学校名として長すぎるものに該当するため対象外とどうか委員の皆様で検討ください。
- (事務局)

(委員会ニュース第3号より抜粋)

次のいずれかに該当するものは、選定しない。

- (1) 市内に学校名が既に存在・類似するもの
- (2) 学校名として長すぎるもの
- (3) 田奈・奈良中学区以外の地名等や他地区と誤解されやすいもの
- (4) 言いづらい、発音しづらいもの
- (5) 人名に多いもの

上記3案を外して検討をすすめることとしました。

【事務局からの提案2:学校名として採用した場合に課題がある名前について】

- 検討をする上での参考として、上記3案を除く14種類の案を学校名として採用した場合に、課題のあるものについて説明しました。
 - ・「恩田」は、恩田小学校が第二方面校の学区外であることから混乱を招きやすい。
 - ・「新生」及び「田園」は、所在地をイメージしにくい。
 - ・「田奈第二」は、田奈中学校は緑区の学校で、田奈第二中学校は青葉区の学校となるため混乱を招きやすい。
 - ・「奈良の丘」及び「奈良緑進」は、奈良地区の学校という誤解を招きやすい。
- 上記課題を含め、委員の皆様で検討ください。
- (事務局)

上記課題を考慮した上で、検討をすすめました。

次に、委員長から選定の方法について委員全員に諮り、下記のとおり決定しました。

【委員長からの提案1:学校名選定のための材料について】

- 「A:現在手元にある学校名アンケートの集計結果に基づき学校名を決定する」か、「B:現在手元にある学校名アンケートの集計結果の中から複数の学校名に絞って再度地域にアンケートを行い、その結果を受けて学校名を決定する」かどちらの方法が良いでしょうか。
- (委員長)

【委員会での主な意見】

- ☆ 今回のアンケートについては、1万部程度を配付し、1ヶ月間で58票の応募があったと聞きました。この結果からは、地域の中でも関心の高い人は限られているということであり、再度地域にアンケートを行ったとしても、同様の結果となることが想定されますので、Aの方法で決定するのが良いと思います。

満場一致で、Aの方法で学校名を決定することとなりました。

【委員長からの提案2:学校名の絞り込みについて】

- アンケートの集計結果としては、「あかね台」案が58票中39票で圧倒的多数を占めていますが、アンケートで寄せられた学校名のほかに、各委員から比較・検討の対象となる学校名はありますか。
- (委員長)

【委員会での主な意見】

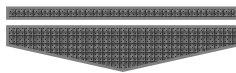
- ☆ 第二方面校の件を話題にする際、すでに地域では「あかね台中学校」という名前を自然に使っている状況なので、アンケートの結果を見て納得しました。あかね台が良いと思います。
- ☆ アンケートの応募が少なかったようですが、周囲には「あかね台中学校で決まりだろう」という考えから提出しなかった人が多いようです。あかね台が良いと思います。
- ☆ あかね台という名前は全国に他にないのか。
 - 全国では調べていませんが、近隣にはないと思います。(事務局・当日)
 - 奈良県宇陀市に「あかね台」という地名がありました。やはり近隣にはありませんでした。(事務局・後日)

議論の結果、アンケートで寄せられた案以外に、比較・検討対象となる学校名は挙げられませんでした。

最後に、学校名の決定について委員長から委員全員に諮り、下記のとおり決定しました。

【委員長からの提案3:学校名の最終的な決定方法について】

□ 比較・検討の対象となる学校名があげられませんでしたので、アンケートの集計結果や委員会でごいただいた意見に基づき学校名を決定すること、また決定の方法としては多数決とすることよろしいでしょうか。(委員長)



委員から異議はなく、満場一致で、
田奈・奈良中学校第二方面校の学校名については、
「あかね台中学校」に決定しました。

P4項目5のとおり、学校名に関する意見書を教育委員会に提出しました。

2 開校準備委員会に寄せられた主なご意見・ご要望等

第3回開校準備委員会以降、開校準備委員会宛に意見・要望等はありませんでした。(事務局)

3 その他 第二方面校(あかね台中学校)の施設整備について

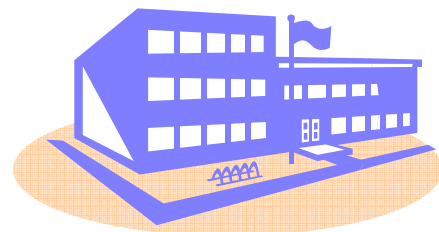
第二方面校(あかね台中学校)の施設整備については、開校準備委員会の審議事項ではありませんが、地域の方の関心が高い内容であることから、参考までに事務局から次のとおり説明を行いました。

1 施設概要(予定)

ア 延べ床面積 約10,000㎡
イ 構造 鉄筋コンクリート造
ウ 階数 3階建て

2 整備教室等(予定)

・普通教室 18CR
・個別支援教室 3CR
・多目的室
・特別教室 第一・第二理科室、図書室、第一・第二音楽室、美術室、視聴覚室、金工木工室、調理室、被服室、コンピュータ室等
・その他 屋内運動場、格技場、プール、地域交流室、屋外付帯施設(体育倉庫等)



3 整備スケジュール

平成20年度 : 基本設計、実施設計
平成21～22年度: 建設工事
平成23年度 : 開校予定
※ 以上のスケジュールは、平成21年度予算に工事費が計上されるという前提での予定です。

【委員会での主な意見】

- ☆ 中学校では少人数指導が大切で、効果も大きいです。多目的教室については少人数指導に使えるような仕様で複数教室を確保して欲しいです。
- ☆ コンピュータ室の大きさは2教室以上必要だと思います。
- ☆ 平成23年度にあかね台中学校が開校するまでは、田奈中学校の生徒は増え続けます。田奈中学校についても、施設改修をお願いしたいと思います。
- ☆ 学校予定地の北側は住宅が近接しているので、日影等を考慮した設計をお願いしたいと思います。

公共事業の事前評価の一環として、8月から1ヶ月間事業の実施について意見を募集しています。
詳細については、広報よこはま8月号に掲載していますので、そちらをご覧ください。
(施設整備についての問い合わせ先:教育委員会事務局施設管理課 TEL671-3258)



4 第4回開校準備委員会での主なご意見・ご質問について（議題以外の部分を掲載しています）

- 1 田奈小学校と奈良の丘小学校では連合自治会が異なることから、現在のところあまり交流がありません。今後は小・中学校を含めて交流の場を多く設けていただきたい。特に今の6年生については、子ども達が中学校3年時に編入する事に対して不安を軽減する取組を行って欲しい。
- 田奈小学校と田奈中学校、長津田第二小学校と田奈中学校間では現在も授業等で交流をしているようです。田奈小学校と奈良の丘小学校の交流については、まず自治会同士が交流を始めただけであれば、連合自治会単位の交流も始まるのではないかと思います。（委員長）



5 学校名に関する意見書

平成20年7月18日

横浜市教育委員会
教育長 田村 幸久 様

田奈・奈良中学校第二方面校
開校準備委員会
委員長 井上 太市

田奈・奈良中学校第二方面校の学校名に関する意見書

当開校準備委員会は、田奈・奈良中学校第二方面校の学校名案を公募し、それを基に検討した結果を取りまとめましたので、次により意見を申し述べます。

案

あかねだいちゅうがっこう

「あかね台中学校」

6 開校準備委員会事務局からのお知らせ

今回、下記のとおり役員の変更がありました。（敬称略）

委員長 井上 太市（恩田連合自治会会長、中恩田自治会会長）

横浜市教育委員会の基本方針、田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会の検討内容等はホームページでもご覧いただけます。

- ・基本方針 http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/gakku_houshin.pdf
- ・田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会 <http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/>



田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会は、常に皆さまからのご意見をいただいております。FAXかEメールにて、事務局までご連絡ください。

* 田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会事務局 * FAX: 045-651-1417
横浜市教育委員会事務局 学校計画課 Eメール: ky-tanaradaini@city.yokohama.jp
TEL: 045-671-3252



【次回委員会日程】

通学区内の調査実施後に通学安全について検討するため、10月頃の開催を予定しています。



発行：田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会事務局

